平成 24 年 9 月 10 日

各 位

更生会社 秋田エルピーダメモリ株式会社

管財人 坂 本 幸 雄

管財人 小 林 信 明

更生計画案提出のお知らせ

当職らは、平成 24 年 8 月 21 日、東京地方裁判所に対し、更生計画案を提出いたしましたので、更生計画案の概要を別紙のとおりお知らせいたします。

提出した更生計画案は、今後、調査委員による調査及び裁判所による付議決定を経た後、債権者の皆様に送付されることとなりますので、詳細については付議決定後に送付される更生計画案をご参照いただけますと幸いです。

なお、財産評定の結果、更生会社は債務超過の状態にあります（別紙「2 会社の資産及び負債の状況」参照）。

また、更生会社の既存株式については、更生計画認可決定後、更生計画に基づいて発行済株式全部の無償取得とその消却、及び資本金全額の減少（いわゆる 100% 減資）が行われる予定です。

今後につきましては、更生会社の事業再建を図るとともに、債権者の皆様に対する適切な弁済を実現すべく、更生計画認可決定が得られるよう一丸となって最大限の努力をして参る所存ですので、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上

(別紙)

更生計画案の概要

1 基本方針

管財人が作成した更生計画案は、平成24年7月2日付で締結したスポンサー契約に基づき、更生会社及びエルピーダメモリ株式会社（以下「エルピーダ」といいます。）がMicron Technology, Inc（以下「マイクロン」といいます。）からスポンサー契約で定められた支援を受け、これを弁済原資として、更生債権等の弁済をするとともに事業の維持更生を図ることを基本方針としています。

具体的には、マイクロンが、エルピーダ及び更生会社に対して拠出する総額2000億円のうち、600億円については、エルピーダの更生計画に基づく減増資によりエルピーダに出資し、エルピーダはこれにスポンサー契約に基づく調整をした資金を弁済原資として、エルピーダの更生計画に基づく第1回分割弁済をいたします。残りの1400億円については、エルピーダとマイクロン（またはその子会社）との間で継続的な取引関係を構築し、いわゆるコストプラスモデルを通じたマイクロン（またはその子会社）からの安定的な支払を通じて捻出し、捻出された資金を弁済原資として、エルピーダの更生計画に基づく第2回から第7回分割弁済をいたします。

更生会社は、上記支援に基づき、エルピーダメモリから弁済原資の借入・出資を受けることにより、更生会社の更生計画に基づく弁済をいたします。

2 会社の資産及び負債の状況

平成24年3月23日（開始決定日）現在の資産負債の総額（財産評定後）は以下のとおりです。

- ・ 資産総額：約24億7947万円
- ・ 負債総額：約72億0731万円

(別紙)

3 更生債権者等への弁済の概要

(1) 更生担保権

確定した更生担保権の全額を、第1回分割弁済日に一括弁済します。

「第1回分割弁済日」とは、更生計画に基づく減増資が実施されてから3か月以内の日であって、管財人が裁判所の許可を得て定める日となります。

(2) 一般更生債権

確定した一般更生債権額について19%を、第1回分割弁済日から第7回分割弁済日まで7年間にわたり、分割弁済します(確定した更生債権額の81%につきましては、免除を受けることになります)。

なお、第2回から第7回分割弁済日は、第1回分割弁済日の1年後から6年後までの各年の12月の最終営業日(例:第1回分割弁済日が平成25年7月である場合、第2回分割弁済日は、平成26年12月の最終営業日)となります。なお、一定の条件の下に繰上弁済を実施する可能性があります。

(3) 優先的更生債権

ア 租税等の請求権

更生手続開始決定日から1年を経過する日(その日までに更生計画認可の決定があるときは、その決定の日)までの間に生ずる延滞金等免除後の債権の全額を、第1回分割弁済日に、一括納付・弁済します。

イ 労働債権

確定更生債権の全額を、第1回分割弁済日に、一括弁済します。

4 株主の権利変更、募集株式の発行

更生会社は、更生計画認可決定日後、各国における競争法上の承認・待機期間の経過等、スポンサー契約に定められたクロージング条件が充足した日から少な

(別紙)

くとも 10 日後の最初の営業日でかつ月末の日で、管財人が裁判所の許可を得て定める日をもって、エルピーダメモリを引受人として募集株式を発行するとともに、当該発行前における更生会社の発行済株式の全てを無償で取得して消却します。

以 上